

作成日 2021/04/28  
改訂日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 撥水ガラスコーティング剤 プロフェッショナルタイプ  
会社名 株式会社MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当者名 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX番号 0120-289-888  
整理番号 M211101

### 2. 危険有害性の要約 化学品のGHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分2  
健康有害性 急性毒性(経口) 区分4  
生殖毒性 区分1B  
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

### GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語  
危険有害性情報

危険  
H225 引火性の高い液体及び蒸気  
H302 飲み込むと有害  
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き  
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)  
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。(P210)  
容器を密閉しておくこと。(P233)  
容器を接地しアースをとること。(P240)  
防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。(P241)  
火花を発生させない工具を使用すること。(P242)  
静電気放電に対する措置を講ずること。(P243)  
取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

応急措置

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)  
飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)  
皮膚又は髪に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)  
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)  
口をすすぐこと。(P330)  
火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)

|    |   |
|----|---|
| 保管 | 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)                              |
| 廃棄 | 施錠して保管すること。(P405)<br>内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501) |

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

#### 混合物

| 化学名又は一般名   | 濃度又は濃度範囲   | 化学式                    | 官報公示整理番号          |     | CAS番号     |
|------------|------------|------------------------|-------------------|-----|-----------|
|            |            |                        | 化審法               | 安衛法 |           |
| アルコキシド     | 3.0～10.0%  | 不明                     | 不明                | 不明  | 不明        |
| シロキサン      | 40.0～45.0% | 不明                     | 不明                | 不明  | 不明        |
| アルコキシシラン   | 45.0～50.0% | 不明                     | (2)-2052,(2)-2053 | 既存  | 1112-39-6 |
| メタノール(不純物) | 0.3～1.0%未満 | CH3OH                  | (2)-201           | 既存  | 67-56-1   |
| 1-ブタノール    | 微量         | CH3CH2C<br>H2CH2O<br>H | (2)-3049          | 既存  | 71-36-3   |

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所へ移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡すること。

#### 皮膚に付着した場合

汚染された衣類すべてを直ちに脱ぐ。皮膚を石鹼と水で洗うこと。

#### 眼に入った場合

刺激が強まったり続く場合は医師に連絡すること。直ちに多量の水で15分以上洗浄すること。直ちに医師の手当を受け取ること。

#### 飲み込んだ場合

#### 応急措置をする者の保護

口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。

#### 医師に対する特別な注意事項

症状に応じて処置すること。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火剤

泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素(CO2)

#### 使ってはならない消火剤

水

#### 火災時の特有の危険有害性

加熱および火災により有害な蒸気/ガスが生成されることがある。

#### 特有の消火方法

火災や爆発の場合、ヒュームを吸入してはならない。もし危険を冒さずに出来る場合は、区域から容器を移動させる。

#### 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消防士は、防火衣、ヘルメット、手袋、ゴムブーツを含む標準的な防護衣、自給式呼吸を着用する。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外の立ち入りを禁止する。閉鎖された場所に入るときは事前に換気を行う。適切な保護具を着用する。

#### 環境に対する注意事項

安全を確認してから、流出防止の措置をとる。環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

全ての着火源を取り除く(その場での喫煙、炎、スパークまたは火炎は禁止)  
可燃性物質を流出物から遠ざける。

大量の漏出：危険を伴わずに出来る場合には、物質の流れを止める。

可能な場合は漏出物が広がるのを防止すること。  
プラスチックのシートで覆い、拡散を防止する。  
パーミキュライト、砂、土などの不燃性材料を用いて製品を吸収し、破棄の為に容器に収める。

少量の漏出：布等の吸収材で拭き取る。残った汚染を除去する為に清掃すること。元の容器に回収して再使用することは避けること。

7. 取扱い及び保管上の注意  
取扱い

技術的対策 製品を取り扱う時に使用するすべての装置は、接地しておく必要がある火花を発生させない工具及び防爆装置を使用する。蒸気は、空気と混合し、爆発性混合物を生成することがある換気のよい場所でのみ取り扱うこと。

安全取扱注意事項 使用前に取り扱い説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。取り扱い/保管は慎重に行うこと。直射日光に当てないようにする。禁煙。静電気の放電防止策をする。ミスト又は蒸気を吸入しないこと。長時間の暴露を避けること。排水路に流してはいけない。

適切な衛生対策 休憩前や製品取り扱い直後には手を洗う。適切な産業衛生及び安全対策のもとに取り扱う。

保管

安全な保管条件 施錠して保管すること 熱、火花、裸火から離して保管する 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。子供の手の届かないように保管すること。直射日光の入らない涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。

混触危険物質 『10.安定性及び反応性』を参照。  
安全な容器包装材料 元の容器で保管

8. ばく露防止及び保護措置

|            | 管理濃度   | 許容濃度(産衛学会)          | 許容濃度(ACGIH)                      |
|------------|--------|---------------------|----------------------------------|
| メタノール(不純物) | 200ppm | 200ppm(260mg/m3)(皮) | TWA 200 ppm, STEL 250 ppm (Skin) |
| アルコキシシラン   | 未設定    | 未設定                 | 未設定                              |

設備対策 防爆型の全体および局所排気型換気装置。洗顔設備を設置する。

保護具  
呼吸用保護具 有機ガス用防毒マスク  
手の保護具 保護手袋を着用すること。  
眼、顔面の保護具 側板付き安全鏡(又はゴーグル)を着用すること。  
皮膚及び身体の保護 適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

|                |                |
|----------------|----------------|
| 物理状態           | 液体             |
| 形状             | 液体             |
| 色              | 淡黄色・透明         |
| 臭い             | 微臭             |
| 融点/凝固点         | 該当せず           |
| 沸点又は初留点及び沸点    | 82°C(アルコキシシラン) |
| 範囲             |                |
| 可燃性            | データなし          |
| 爆発下限界及び爆発上限 下限 | データなし          |
| 界/可燃限界         |                |

|                      |    |  |
|----------------------|----|--|
| 引火点                  | 上限 | データなし  |
| 自然発火点                |    | -10°C(密閉式)   |
| 分解温度                 |    | >200°C   |
| pH                   |    | データなし  |
| 動粘性率                 |    | データなし  |
| 溶解度                  |    | 1.2000mm <sup>2</sup> /S(40°C)   |
| n-オクタノール／水分配<br>係数   |    | 不溶   |
| 蒸気圧                  |    | データなし  |
| 密度及び／又は相対密度          |    | 11kpa(25°C)[アルコキシシラン]  |
| 相対ガス密度               |    | 0.97(25°C)   |
| 粒子特性                 |    | データなし  |
| 10. 安定性及び反応性         |    |  |
| 反応性                  |    | 水および酸、アルカリ化合物とおだやかに反応する。   |
| 化学的安定性               |    | 通常の条件では安定。   |
| 危険有害反応可能性            |    | 危険な重合は起こらない。   |
| 避けるべき条件              |    | 情報なし   |
| 混触危険物質               |    | 強酸化剤   |
| 危険有害な分解生成物           |    | 本品は水及び酸、アルカリ化合物と穏やかに反応して(加水分解)下記化合物を生成する。<br>メタノール、1-ブタノール   |
| 11. 有害性情報            |    |  |
| 急性毒性                 | 経口 | 急性毒性推定値が1404.6822742mg/kgのため区分4とした。  |
|                      | 経皮 | 急性毒性推定値が340000mg/kgのため区分に該当しないとした。   |
|                      | 吸入 | 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。<br>(気体)<br>GHS定義による気体ではない。<br>(蒸気)<br>急性毒性推定値が50000ppm超のため区分に該当しないとした。<br>毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。<br>(粉じん・ミスト)<br>急性毒性推定値が12.5mg/l超のため区分に該当しないとした。<br>毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。 |
| 皮膚腐食性／皮膚刺激性          |    | 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。<br>毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。  |
| 眼に対する重篤な損傷性<br>／眼刺激性 |    | 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。<br>毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。  |
| 呼吸器感受性               |    | データ不足のため分類できない。  |
| 皮膚感受性                |    | 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。  |

|  |  |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
|--|--|--------|------------|--------|------|-----------------------|------------------------------|---------------|----|------------------|----------------|
| 生殖細胞変異原性   | <p>毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。<br/> 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。<br/> 毒性未知成分を考慮濃度(0.1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 発がん性<br>生殖毒性                                     | <p>データ不足のため分類できない。<br/> (生殖毒性)<br/> 区分1Bの成分が0.99%のため、区分1Bとした。<br/> (生殖毒性・授乳影響)</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露)                                  | <p>データ不足のため分類できない。<br/> 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。<br/> 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>  |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露)                                  | <p>危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないとした。<br/> 毒性未知成分を考慮濃度(1%)以上含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 誤えん有害性   | データ不足のため分類できない。  |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 12. 環境影響情報<br>水生環境有害性 短期(急性)                     | <p>(毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分に該当しないとした。<br/> 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 水生環境有害性 長期(慢性)                                   | <p>(毒性乗率 × 100 × 区分1)+(10 × 区分2)+区分3の成分合計が0%のため、区分に該当しないとした。<br/> 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 生態毒性<br>残留性・分解性<br>生体蓄積性<br>土壤中の移動性<br>オゾン層への有害性 | <p>データなし<br/> データなし<br/> データなし<br/> データなし<br/> データ不足のため分類できない。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 13. 廃棄上の注意<br>残余廃棄物                              | <p>焼却処理。但し、高引火性の為ご注意ください。焼却の際、シリカの微粉が生成致しますので適切な設備での焼却をお願い致します。<br/> 必要に応じて防塵マスク等の保護具をお願い致します。<br/> 廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。</p>   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 汚染容器及び包装   | 内容物/容器を地域/地方/国/国際規則に従って処理すること  |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| 14. 輸送上の注意<br>国際規制                               | <table border="0"> <tr> <td data-bbox="501 1753 663 1780">海上規制情報</td> <td data-bbox="751 1753 968 1780">IMOの規定に従う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="501 1785 580 1812">UN No.</td> <td data-bbox="751 1785 809 1812">1993</td> </tr> <tr> <td data-bbox="501 1816 679 1874">Proper Shipping Class</td> <td data-bbox="751 1816 1316 1874">その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br/>3</td> </tr> <tr> <td data-bbox="501 1879 663 1906">Packing Group</td> <td data-bbox="751 1879 774 1906">II</td> </tr> <tr> <td data-bbox="501 1910 687 1937">Marine Pollutant</td> <td data-bbox="751 1910 911 1937">Not applicable</td> </tr> </table> | 海上規制情報 | IMOの規定に従う。 | UN No. | 1993 | Proper Shipping Class | その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br>3 | Packing Group | II | Marine Pollutant | Not applicable |
| 海上規制情報   | IMOの規定に従う。   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| UN No.   | 1993   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| Proper Shipping Class                            | その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br>3   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| Packing Group                                    | II   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |
| Marine Pollutant                                 | Not applicable   |        |            |        |      |                       |                              |               |    |                  |                |

|             |  |   |
|-------------|--|---|
|             | Liquid Substance Transported in Bulk According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code   | Not applicable  |
| 国内規制        | 航空規制情報<br>UN No.<br>Proper Shipping Class<br>Packing Group<br>陸上規制<br>海上規制情報<br>国連番号<br>品名<br>クラス<br>容器等級<br>海洋汚染物質<br>MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質<br>航空規制情報<br>国連番号<br>品名<br>クラス<br>等級 | ICAO/IATAの規定に従う。<br>1993<br>その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br>3<br>II<br>消防法の規定に従う。<br>船舶安全法の規定に従う。<br>1993<br>その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br>3<br>II<br>非該当<br>非該当<br>航空法の規定に従う。<br>1993<br>その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)<br>3<br>II<br>128 |
| 緊急時応急措置指針番号 |  |   |

15. 適用法令  
労働安全衛生法

|  |  |
|--|--|
|  | 作業環境評価基準(法第65条の2第1項)<br>名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)<br>名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)<br>メタノール(政令番号:560)(5%未満) |
| 毒物及び劇物取締法<br>化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)<br>化審法<br>消防法<br>大気汚染防止法 | 非該当<br>非該当<br>優先評価化学物質(法第2条第5項)<br>第4類 引火性液体 第一石油類(非水溶性)<br>特定物質(法第17条第1項、政令第10条)<br>揮発性有機化合物(法第2条第4項)(環境省から都道府県への通達)                              |
| 海洋汚染防止法  | 危険物(施行令別表第1の4)<br>有害液体物質(Y類物質)(施行令別表第1)<br>有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1)   |
| 外国為替及び外国貿易法  | 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」<br>輸出貿易管理令別表第1の16の項<br>輸出貿易管理令別表第2(輸出の承認)   |
| 船舶安全法<br>航空法   | 引火性液体類(危規則第3条危険物告示別表第1)<br>引火性液体(施行規則第194条危険物告示別表第1)   |
| 港則法  | その他の危険物・引火性液体類(法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)   |

道路法

車両の通行の制限(施行令第19条の13、(独)日本  
高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第  
2)

特定有害廃棄物輸出入規  
制法(バーゼル法)

特定有害廃棄物(法第2条第1項第1号イ、平成30  
年6月18日省令第12号)

労働基準法

疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条  
別表第1の2第4号1)

16. その他の情報  
参考文献

製造元メーカー提供資料

NITE GHS分類結果一覧

JIS Z 7252 GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報  
の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全デー  
タシート(SDS)

経済産業省 事業者向けGHS分類ガイダンス

日本ケミカルデータベース(株)SDS作成システム

「ezSDS」により作成。

その他

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取  
扱いには十分注意して下さい。